


整理No.		2017-25	労働災害状況調査表				
発生会社 事業所							
災害発生日時		2016年 8月 23日(火) 16時30分 天候(晴れ) 温度(32℃)湿度( %)					
災害区分		<input checked="" type="radio"/> 不休災害 <input type="radio"/> 休業災害 (休業: 日)					
被災者	部門	生産部門		雇用形態 <input checked="" type="radio"/> 正社員、派遣、契約、その他(パート)			
	年齢	19歳	性別: <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	勤続年数	4ヶ月	経験年数	4ヶ月
	傷病名	切創					
	傷病部位	右肘					
災害発生状況	原料の仕込み作業を行った際に、最初の石油缶の天板を3/4切り、全量投入した。次の石油缶の投入準備を行うため天板を切ろうとしたところ、最初に開けた石油缶のフタが半開きになっており、その先端に右肘が接触したため右肘内側を切創した(4針縫合)。			状況概略(写真orイラスト)  1缶目の○部分に右肘が接触して切創			
	災害の型 <sup>※1)</sup>	6. 切れ、こすれ		作業の形態: <input checked="" type="radio"/> 定常、非定常、その他( )			
	起因物: 天切缶の天板			特記事項			
原因分類	1. 人的要因(man): 当該作業の危険性の認識不足						
	2. 物に関する要因(machine): 夏場で半袖作業であり、適切な保護具(腕カバー)を着装していなかった。						
	3. 環境要因(media)						
	4. 管理的要因(management): 「石油缶天切り作業取扱い手順書」が遵守できていなかった。						
対策	①保護具(腕カバー)着装を遵守する。						
	②固形原料(当該原料)投入時は天切り3/4を禁止し、裏面全てを天切する。 (フタ部からの投入では作業困難な場合)						
対策分類 <sup>※2)</sup> : 1-3, 1-6							

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)